

事前告知・当日ご取材のご協力依頼

伝統文化をよみがえらせ、今の環境を新しい視点で考える
自らの手で植物から絵の具をつくりだす

秋冷の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、取手アートプロジェクトでは、今春から《半農半芸》プロジェクトの主拠点として活動を展開している茨城みなみ農協高須支店ビル跡をリノベーションした TAKASU HOUSE にて、「色からはじまること 秋本貴透 × 岡博美」展を開催する運びとなりました。高須地区の地域創生の一環として「植物色素からつくる絵具の研究」を3年前から画家・秋本貴透、染織家・岡博美、美術家・岩間賢が中心となって研究や実験、調査を続けています。

本展では、秋本貴透と岡博美がこの色材を活用した新作を発表します。また、岩間賢がこれまでの研究成果を色材標本としてまとめあげ、関連する調査資料などを展示します。ご多忙中まことに恐縮ではございますが、事前告知・当日ご取材のご協力をお願いいたします。 まずは書中をもちましてご案内いたします。

開催概要

▶ 展覧会名 「色からはじまること 秋本貴透×岡博美」展

▶ 開催日時

2014年10月31日（金）-11月16日（日）の金・土・日・祝
10:00-16:00（金あのみ18:00まで）

▶ 会場

茨城県取手市高須2166（旧・茨城みなみ農協高須支店ビル）

▶ 展示内容

「植物色素からつくられた色材」を活用した秋本貴透と岡博美の新作展示
「植物色素からつくる絵具の研究」に関する色材標本と調査資料の展示

▶ オープングレセプション 10月31日（金）17:00-19:00

作家による作品解説および果物シロップを使ったお飲物のご提供

※会期中の作家の在廊はオープングレセプションのみとなります



アーティストプロフィール

秋本 貴透 (画家/ 東京藝術大学美術学部絵画科油画技法材料第2研究室 准教授)

1962年秋田県生まれ。1991年に東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程満期退学。2013年ゼロダテ美術展(秋田)をはじめ、ギャラリー覚(東京)、ノートンギャラリー(東京)、アトリエスズキ(東京)などで作品を多数発表。研究では、2002年から2007年にかけて、東京藝術大学とホルベイン工業株式会社との産学共同研究「理想的な油絵具の研究」による開発主任として、油絵具「油一」の研究開発を行う。

岡 博美 (染織家/ 染工房「呼吸」主宰/ 京都造形大学 非常勤講師)

1976年三重県生まれ。染工房「呼吸-kokyuu-」を京都造形芸術大学大学院在籍中に設立。2004年に同大学院芸術表現専攻修士課程修了。2014年中房総国際芸術祭いちほらアート×ミックス(千葉)をはじめ、高台寺(京都)や豪商稲葉邸本家(京都)など関西圏を中心に染織技術を活用したインスタレーションや平面作品を多数発表。研究では、藍染を中心とした天然染料の研究や調査活動を行う。また、全国各地で染織ワークショップなども開催している。

岩間 賢 (美術家)

1974年千葉県生まれ。2002年に東京芸術大学博士課程修了後、文化庁芸術家在外研修員として中国にて創作活動を行う。アジア文化圏の風土、環境、造形的アイデンティティを問い直す独自の表現を確立させ、場と人との対話を生み出す作品を多数発表。近年では、大地の芸術祭や中国ビエンナーレ、中房総国際芸術祭など国際的に活躍。2011年から取手で展開している「半農半芸プロジェクト」ではディレクターとして関わっている。

「植物色素からつくる絵具の研究」を行うことになった経緯

その土地に根付く芸術・文化。日本には長い年月を経て受け継がれてきた伝統の「技」があります。葛飾北斎や歌川広重など江戸時代に成立した浮世絵の世界で使用されていた絵具の大半は、植物から採取した「顔料」でした。浮世絵の一種といえる鏝絵、泥絵、ガラス絵、凧絵、ぬふた絵などもこうした顔料をつかっていました。

「半農半芸」プロジェクトでは、日本の伝統や文化をより多くの人に知ってもらうきっかけをつくり、新たな価値を見出すことによって、伝統文化の継承・発展につながることを目的とし、現代に福木や藍、エンジュなどの希少な植物や樹木から色素を抽出した絵具をよみがえらせる研究活動を行っています。

半農半芸プロジェクトおよびTAKASU HOUSEについて

▶ 半農半芸プロジェクトとは

2011年から始動した取手アートプロジェクトコアプログラムである《半農半芸》は、10年かけて、アーティストやデザイナー、建築家、研究者などのクリエイターが大地や風土と向き合いながら、地域の方々と協働し、これからの「生きるコト」「住まうコト」を考えるプロジェクトです。

▶ TAKASU HOUSEとは

茨城県取手市高須地域・小貝川のすぐそばの茨城みなみ農協高須支店ビル跡をリノベーションし、スタジオ・ラボ・ギャラリー・オフィス・多目的スペースを兼ね備えた《半農半芸》プロジェクトの活動拠点です。

この拠点では、地域の子どもたちから大人まで、多様な世代が集える憩いと創造の場を目指し、では、展覧会やワークショップ、講演会、プロジェクトの活動紹介など多様なプログラムを展開しています。

会場アクセス



提供画像

以下4点の画像データをご提供できます。ご希望の方はお問い合わせください。



▲秋本貴透 作品画像



▲展覧会イメージ画像1



▲岡博美 作品画像



▲展覧会イメージ画像2

本件に関するご質問はお気軽に！

取手アートプロジェクト実施本部 (NPO法人 取手アートプロジェクトオフィス)
 〒302-0024 茨城県取手市新町2-5-5 ARTOSかも2F
 Tel・Fax: 0297-72-0177 / 担当携帯 090-8510-4554
 Email: tap-info@toride-ap.gr.jp Web: <http://www.toride-ap.gr.jp/>
 (担当: 羽原・五十殿)